

Racing Topics

★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●フェブラリーSはレモンポップがG I 初挑戦初制覇を果たす

2月19日(日)に行われたフェブラリーS(G I)ではレモンポップ(牡5歳／美浦・田中博康厩舎)が優勝、G I初挑戦初制覇を果たしました。管理する田中調教師にとっても初のG I制覇となります。

●酒井学騎手がJRA通算400勝を達成

2月18日(土)の1回阪神3日・第5レースではゼンダンゴクウが1着となり、同馬に騎乗した酒井学騎手(栗東・フリー)は、現役46人目となるJRA通算400勝(9363戦目)を達成しました。

●C.ルメール騎手が1開催最多勝利記録を更新

2月19日(日)に終了した1回東京競馬では、クリストフ・ルメール騎手(栗東・フリー)が24勝をあげました。同一競馬場における1開催(8日間)の勝利数としては、武豊騎手、戸崎圭太騎手、藤田伸二元騎手が記録した21勝を更新する最多勝利記録となります。

●ダイヤモンドSで芝3400mの中央競馬レコードタイム更新

2月18日(土)の1回東京7日・第11レースとして行われたダイヤモンドS(G III)では、ミクソロジー(牡4歳／栗東・辻野泰之厩舎)が3分29秒1のタイムで勝利しました。これは2009年のダイヤモンドSでモンテクリスエスが記録した3分29秒4を更新する、3歳以上・芝3400mの中央競馬レコードタイムとなります。

●ウイニングチケットが死亡

2月18日(土)、ウイニングチケット(飼33歳)が疝痛のため死亡しました。同馬は1993年東京優駿(日本ダービー／G I)を制するなどJRA通算14戦6勝の成績を残し、種牡馬としてはフェアリーS(G III)勝ち馬ベルグチケットなどを出しています。種牡馬からも引退した後は、公益財団法人ジャパン・スタッフ・インターナショナル引退名馬繁養展示事業の助成対象馬として北海道浦河町のうらかわ優駿ビレッジ「AERU」で余生を送っていました。

★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●たんぽぽ賞(佐賀)はJRAの熊本産馬オバケノキンタ

九州産3歳馬限定戦のたんぽぽ賞(2月23日、佐賀、1400m)、JRA所属馬は1勝クラス)は、逃げた3番人気のオバケノキンタ(幸英明騎手、牡、父マクフィ)がネオシエル(佐賀)の追撃をハナ差凌いで優勝。1番人気のゴーツウキリシマ(JRA)は3着でした。

●フェブラリーS(東京)に挑んだ浦和のスピーディキックは6着

フェブラリーS(G I、2月19日、東京)に6番人気で出走したスピーディキック(浦和)は、道中後ろから3頭目という位置から追い上げ、勝ち馬とは1秒0差の6着となりました。

●雲取賞はヒーローコール(浦和)【各地の主要3歳重賞】

雲取賞(2月23日、大井、1800m)は、2番手から直線に入って間もなく抜け出したヒーローコール(牡、父ホッコータルマエ)が、4戦全勝で2番人気に推されたマンダリンヒーローに1馬身差を付け、単勝1.5倍の支持に応えて鎌倉記念に次ぐ重賞制覇を果たしました。

●グランプリッジらが参戦、3月1日のエンプレス杯(川崎)

エンプレス杯(Jpn II、3月1日、川崎、2100m)は、TCK女王盃1、2着馬グランプリッジ、ヴァレーデラルナの再戦の様相で、以下テリオスペル、この1戦を最後に繁殖入りするサルサディオーネ(大井)、フラーレン、アーテルアストレアの順に有力視されます。

★海外競馬ニュース 文・秋山響★

●G 1ライトニングS～3歳牝馬クーランガッタが制す

現地2月18日にオーストラリア・ヴィクトリア州のフレミントン競馬場で行われたG 1ライトニングS(2歳上、芝1000m)は、J.カー騎手を背に3番手で流れに乗ったクーランガッタ(牡3歳、父リトゥンタイクーン、C.マー&D.ユースタス厩舎)が残り100mあたりで先頭に立つと、ゴールデンイーグルの勝ち馬アイウィッシュアイウィンの追い上げを0.4馬身差しりぞけて優勝しました。2004年のレジメンタルギャル以来となる3歳牝馬による優勝を果たしたクーランガッタはこれで昨年9月のモイアS(芝1000m)に続くG 1・2勝目です。

●エミールトロフィー～香港のロシアンエンペラーが優勝

カタールのアルライヤン競馬場で2月18日に行われたエミールトロフィー(ローカルG 1、4歳上、芝2400m)は、香港から遠征したロシアンエンペラー(飼6歳、父ガリレオ、D.ホワイト厩舎)がA.サナ騎手の手綱で後方から差し切り勝ちを収めました。G 1サンクルーカ賞の勝ち馬ブルームは5着。G 1ブリーダーズCターフ2着のストーンエイジは最下位に終わりました。勝ったロシアンエンペラーは香港で香港ゴールドC(芝2000m)とチャンピオンズ&チャターキング(芝2400m)のG 1・2勝。前走1月のG 1香港スチュワーズCはゴールデンシックスティの6着でした。